

教授の公募

神戸大学工学研究科市民工学専攻 人間安全工学講座 構造安全工学分野

公募内容：市民工学専攻の人間安全工学講座では、人々が安全で安心して持続的に生存できる文明の礎を考究している。とくに、災害などの外生的リスクに対して安全な社会の創造に関する教育研究を行い、社会への研究発信と人材育成を行っている。その中で「構造安全工学」分野は、防災・減災のための人間安全工学の発展に寄与し、安全・安心な都市・地域の創造を推進することを目指している。本分野における教育研究は、構造安全工学に関する深い学識と卓越した専門的能力を持つ工学人材の育成、基礎的な市民工学教育の充実と向上、更には学際研究に関する新たな研究領域に貢献することが期待されている。さらに、構造安全工学分野では、実験を基軸にして、コンクリート構造物の腐食劣化機構やプレキャストコンクリートの性能評価などを実験・解析的に明らかにできる人材、これまでの構造安全工学の枠組みにとどまらず、他分野研究を融合することにより、防災減災に資する先端的研究を行うことができる人材を募集する。

なお、採用された場合には、工学部市民工学科、工学研究科市民工学専攻が提供する「構造力学」、「コンクリート構造学」、「材料工学」に関連する専門科目やその他共通的な専門科目および全学、自然科学系、工学系の共通科目の教育担当および学内の管理・運営の担当も行う。

研究分野：大分類 工学

小分類 土木・建築工学

勤務形態：常勤（任期なし）

勤務地：近畿－兵庫県

募集人員：教授 1名

応募資格：

- (1) 学位：博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。
- (2) 教育研究領域と求められる資質：
 - (ア) 専門性：実験・観測・解析を利用して「コンクリート構造学」に関連して優れた研究業績を有すること。
 - (イ) 国際性：海外との人的ネットワークを有し、市民工学専攻の国際活動に貢献できること。
 - (ウ) 協調性：教育研究における見識、専門分野にとどまらない分野融合研究のための企

画能力と協調性を有すること。

(エ) 社会貢献：社会貢献に積極的に寄与できること。

(オ) その他：日本語および英語によって学生の教育および研究指導を行えること。

募集期間：2024年11月29日(金)必着

着任時期：2025年4月1日以降のできるだけ早い時期

応募書類：

- (1) 履歴書：学歴，職歴，研究活動歴，国内および国際学会活動歴，教育歴，社会活動歴，受賞歴，その他の特記事項（特許など）に分けて記載すること。
- (2) 研究業績リスト：「著書」，「査読付き論文（Web of Science に登録されている雑誌論文に※を付す）」，「解説・総説」，「国際会議などのプロシーディングス論文」，「大学・研究機関などの紀要・報告」，「国際会議などにおける招待講演」，「その他の学術講演など」に分けて記載すること。
- (3) 主要論文3編の別冊（コピー可）。
- (4) 過去5年間に研究代表者／分担者として獲得した競争的資金（科学研究費など）のリスト（研究代表者か分担者かを明記）。
- (5) 着任後の教育に関する抱負，研究に関する抱負（各A4用紙1枚程度）
- (6) 応募者について意見が伺える方2名の氏名と連絡先（E-mailを含む）。

提出先：

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学工学研究科市民工学専攻

専攻長：中山恵介

電話／FAX：078-803-6067／6069（市民工学事務室）

e-mail：nakayama@phoenix.kobe-u.ac.jp

封筒の表に朱書きで「市民工学専攻教授応募書類在中」と明記し，書留郵便としてください。応募書類は原則として返却しません。

連絡先：同上

備考：書類選考の上，面接を行うことがあります（選考結果は文書で通知します）。面接選考の際の交通費等は支給しません。

神戸大学は男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，女性研究者の積極的な応募を歓迎し，業績および資格等に係る評価が同等である場合には，女性を優先的に採用します。